

中期計画期間の成果と課題

中期計画期間の目標達成状況と成果、今後の課題は、次のとおりです。

1 全体の目標達成状況

江南市戦略計画の全指標の平均目標達成率は 95.8%となっています。また、達成率 90%以上の指標は、71.1%で、概ね目標を達成している状況といえます。

平均目標達成率	95.8%	
	〈項目数〉	〈割合〉
達成率 90%以上の指標	155 項目	71.1%
達成率 70%以上の指標	39 項目	17.9%
達成率 70%未満の指標	24 項目	11.0%

※指標の達成率は、平成 25 年 8 月現在で、実績値の把握できるものの集計

《市民満足度の変化の状況》

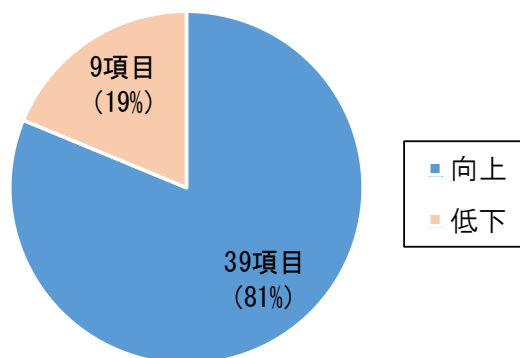
市民満足度がどのように変化したかを明らかにするため、「江南市戦略計画における目標達成状況把握のための市民調査」(アンケート)を実施しました。基本計画掲載の指標のうち、市民の満足度や行動の実践度を表す指標 48 項目について、それぞれ前回調査からの満足度の変化を確認しました。

前回調査とは

「江南市市民満足度調査」(平成 22 年 5 月実施)をいいます。

「満足度」とは

各設問について、5 つの選択肢のうち上位の 2 つ(「満足」、「どちらかといえば満足」という趣旨の回答)を選択した人の割合を満足度としています。



- ・ 8 割以上の設問で満足度が「向上」しました。また、このうちの 4 項目は前回から 10 ポイント以上の大きな伸びがありました。(健康、福祉分野 1 項目、教育分野 2 項目、経営、企画分野 1 項目)
- ・ 逆に「低下」した 9 項目のうち、前回から 10 ポイント以上大きく落ち込んだものはありませんでした。

2 各分野の目標達成状況と成果、今後の課題

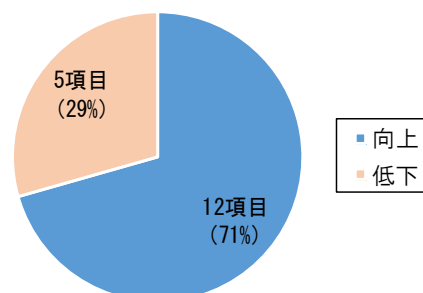
I 生活環境、産業分野

《目標達成状況》

全体目標の平均目標達成率	95.3%
個別目標の平均目標達成率	94.1%
柱1 防災・地域防犯・交通安全	97.3%
柱2 消防・救急	102.4%
柱3 市民生活	91.6%
柱4 産業振興・雇用就労	81.7%
柱5 環境保全	93.2%
柱6 ごみ減量・処理	112.2%

全体目標の平均目標達成率は95.3%で、概ね目標達成している状況といえます。犯罪や災害への不安が少なく、消防・救急体制が整い、また、ごみ減量やりサイクルを取り入れた生活環境により、市民は安心・安全に暮らしている状態にあるものの、「産業振興・雇用就労」については、90%に満たない達成状況であり、今後のさらなる市民や市役所の取り組みが必要です。

《市民満足度》



・全体的には満足度が向上していますが、「防災・地域防犯」、「消防・救急」に関する設問では、一部満足度が低下した設問も見られました。

・「環境保全」、「ごみ減量」に関する設問で満足度の低下が見られました。

◆主な成果

- ・同報系防災行政無線、移動系防災行政無線、防災ラジオ、全国瞬時警報システム（J-アラート）と連動したあんしん安全ねっと、携帯エリアメールなど各方面からの情報伝達手段を整備し、有事の際の情報伝達力を強化したことにより、安心・安全なまちづくりに貢献したこと。
- ・消防団分団班車庫の建設、最新の消防車両への更新等、耐震性防火水槽の設置及び消防施設の充実強化や普通救命講習を開催することにより、救命率向上を図ることができたこと。
- ・戸籍の電算化をはじめ、番号案内表示機を設置、フロアマネージャーの導入などにより、気軽に安心して、諸証明等を請求し、受領することができ、窓口サービスの向上につながったこと。
- ・景気の落ち込みに伴い、中小事業者支援や失業者支援を行ったこと。
- ・騒音・振動・悪臭を発生させる事業所等に立入り調査等を実施し、公害の発生を防止してきたことにより、快適な環境で生活できていること。

◆主な今後の課題

- ・コミュニティの高齢化・弱体化により地域の防犯・防災機能が徐々に低下していくことが考えられるため、市役所が地域の自主的活動を支援していく必要があること。
- ・多様化・大規模化する災害・事故に的確に対応するため、全国的に消防広域化が進められているところであり、大規模な消防体制の構築に積極的に取り組む必要があること。
- ・費用対効果の検証等を踏まえ、いこまいCAR（予約便）のあり方を含め、市内公共交通のあり方を検討する必要があること。
- ・産業の活性化と観光客の誘客を図る必要があること。
- ・ごみ処理の広域化による新ごみ処理施設建設の実現に向けて取り組みを進める必要があること。

●生活環境、産業分野の修正した指標一覧

柱	目標区分	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値		
					H22	H25	H29
2 消防・救急	個別②	危険物施設の立入検査改善施設指示率	%	24.9 (H18)	20.0 14.3	15.0 ***	0.0 ***
	個別②	優良危険物施設率	%	91.3 (H22)	— 91.3	95.0 ***	100.0 ***
3 市民生活	個別①	相談を受けて、悩みごとが解消した割合(消費者相談)	%	75.0 (H19)	80.0 70.0 (H21)	85.0 ***	90.0 ***
	個別①	相談を受けて、悩みごとが解消した割合(弁護士などの専門家による相談)	%	66.7 (H19)	70.0 63.2 (H21)	75.0 ***	80.0 ***
	個別①	消費生活相談の件数	件	67 (H19)	65 65	80 ***	80 ***
	個別①	弁護士などの専門家による相談の件数	件	576 (H19)	587 587	620 ***	620 ***
4 産業振興・雇用就労	全体	市内に雇用の場があり、活力あふれるまちであると感じる市民の割合	%	16.6 (H19)	20.0 15.4	24.0 20.3	30.0 25.0 ***
	個別①	製造品出荷額	億円	1,602 (H17)	1,602 1,149	1,602 ***	1,602 1,200 ***
	個別①	売上DI値	%	△19.4 (H18)	△16.0 △49.1	△12.0 ***	△8.0 △40.0 ***
	個別②	コミュニティビジネスを展開している事業所数	所	不明 (H19)	↗ ***	↗ ***	↗ ***
	個別②	起業家からの相談件数	件	0 (H18)	10 2	20 ***	30 ***
	個別②	創業支援セミナーへの参加者数	人	22 (H24)	— ***	— ***	30 ***
	個別③	地域に雇用の場が確保され、十分な状態であると感じる市民の割合	%	7.2 (H18)	10.0 8.3	15.0 10.2	20.0 15.0 ***
	個別④	認定農業者数	人	45 (H18)	50 42	53 ***	57 31 ***
	個別④	耕作放棄地の面積	ha	208 (H17)	190 217	170 ***	150 190 ***
	個別④	JA 出荷額	千円	312,000 (H18)	312,000 263,000	312,000 ***	312,000 270,000 ***
個別⑤	多くの観光客で賑わい、観光の振興が十分な状態であると感じる市民の割合	%	27.3 (H18)	28.0 32.3	33.0 38.8	34.0 40.0 ***	

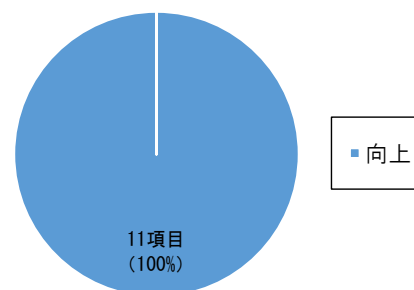
II 健康、福祉分野

《目標達成状況》

全体目標の平均目標達成率	102.4%
個別目標の平均目標達成率	94.7%
柱1 高齢者福祉	89.3%
柱2 子育て	86.4%
柱3 障害者福祉	97.7%
柱4 健康づくり	96.9%
柱5 保険年金	94.5%
柱6 生活支援・福祉活動	112.5%

全体目標の平均目標達成率は102.4%で、目標を達成している状況といえます。「高齢者福祉」や「障害者福祉」における達成率の伸びが大きく、地域全体で高齢者や障害者などを支援し、住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らしているといえます。しかし、「子育て」のように、個々の指標の達成状況が低いものもあり、今後のさらなる市民や市役所の取り組みが必要です。

《市民満足度》



- ・全ての設問で前回調査から満足度が向上しました。
- ・「健康づくり」に関する設問では、前回からほとんど満足度の変化が見られませんでした。

◆主な成果

- ・地域包括支援センターなどの関係機関と連携し、介護予防事業及び相談窓口の充実を図ることができたこと。
- ・古知野西保育園について、平成25年度からの指定管理者制度の導入に向け選定及び指定管理者との合同保育を実施し、スムーズに引継を行うことができたこと。
- ・聞き取りにより障害状況に応じた障害福祉サービスの提供ができたこと。
- ・予防接種、妊産婦及び乳幼児健康診査が、高い接種率・受診率を保つことができたこと。
- ・国民健康保険、後期高齢者医療、子ども・母子・障害者などの福祉医療について給付を実施し、市民生活の不安を軽減することができたこと。
- ・ハローワーク、就労支援員、江南市社会福祉協議会などの関係機関と連携し、生活困窮者などの自立に向けての支援を行うことができたこと。

◆主な今後の課題

- ・高齢化の進展に伴い投入する資源の増大が課題となるため、時代に即した施策の見直しや受益者負担のあり方を検討しながら、今後の活動を継続していく必要があること。
- ・子どもを生子、育てたいという個人の希望がかなうようにするためのサポートが強く求められており、親が子どもを育てやすい環境整備を図るなど、積極的に支援する必要があること。
- ・障害のある人やその家族が相談できる身近な場所の確保や、必要な時に必要な障害福祉サービスを受けることができるための支援体制を充実する必要があること。
- ・よりよい生活を維持するために健診（検診）などの受診率の向上を図る必要があること。また、こころの健康づくりにおいて知識の普及啓発、相談体制などを整備する必要があること。
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を維持することが求められており、保険税（料）の確保及び医療費の抑制を図る必要があること。
- ・生活困窮者や高齢者などが増え続けている中、これらの方々の自立に向けての経済的支援や生活支援などを充実させ、より一層関係機関との連携を図る必要があること。

●健康、福祉分野の修正した指標一覧

柱	目標区分	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値		
					H22	H25	H29
1 高齢者福祉	個別①	高齢者人口に占める要介護者の割合	%	13.0 (H18)	15.0	16.3	17.6 14.2
					12.6	***	***
	個別③	シルバー人材センターの登録者数	人	491 (H18)	631	721	811 467
372					***	***	
個別③	老人クラブの会員数	人	6,866 (H19)	8,302	8,651	9,000 5,400	
				5,938	5,322	***	
2 子育て	個別①	保育園の障害児受入待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0 ***
	個別①	学童保育受入待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0
					0	***	***
	個別②	子育て支援センター(子育てサロン)の延べ利用者数	人	7,632 (H18)	8,700	12,000	12,500
					11,927	10,500	11,000
	個別③	学童保育受入待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0 ***
	個別⑤	市の母子通園施設への受入待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0
0					***	***	
個別⑤	保育園の障害児受入待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0	
				0	***	***	
3 障害者福祉	個別①	障害者の雇用率	%	1.46 (H18)	1.80	1.80	1.80 2.00
					1.56	***	***
	個別②	基幹相談支援センターへの相談件数	件	1,096 (H25)	***	***	1,100 ***
	個別②	社会福祉法人への指導監査における不適正な運営指摘件数	件	0 (H25)	***	***	0 ***
個別③	市の母子通園施設への受入待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0 ***	
4 健康づくり	個別①	予防接種(三種四種混合)接種率	%	89.4 (H18)	100.0	100.0	100.0
					100.0	***	***
個別④	病院等の医療体制が整い、安心して暮らしていると感じる市民の割合	%	49.3 (H18)	53.0	73.0	75.0 78.0	
				71.7	77.3	***	
5 保険年金	個別①	特定健康診査実施率	%	—	50.0	65.0	65.0 60.0
					46.2	50.0	***

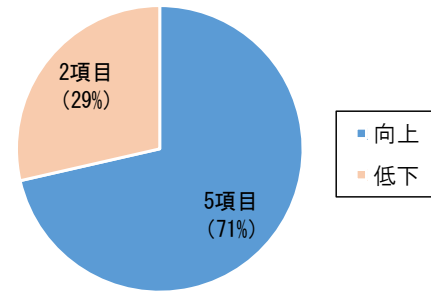
Ⅲ 都市生活基盤分野

《目標達成状況》

全体目標の平均目標達成率	96.4%
個別目標の平均目標達成率	96.2%
柱1 市街地整備	101.8%
柱2 道路	82.8%
柱3 公園緑地	103.6%
柱4 下水道	99.5%
柱5 治水	85.6%
柱6 住環境	98.5%
柱7 上水道	100.6%

全体目標の平均目標達成率は96.4%で、概ね目標達成している状況といえます。公園、水道施設などが整備され、市民は安心して暮らしている状態にあるものの、「道路」「治水」については、90%に満たない達成状況であり、今後のさらなる市民や市役所の取り組みが必要です。

《市民満足度》



- ・ 全体的には満足度が向上しています。特に「上水道」に関しては8割を超える高い満足度が得られています。
- ・ 「治水」、「住環境」に関する設問では満足度の低下が見られます。

◆主な成果

- ・ 都市計画道路の整備により、安心安全な歩行空間が確保されたこと。
- ・ 市民ボランティアによる環境美化活動を支援することにより、地域の道路・河川などに愛着を持たせることができ、環境美化に対する認識が高まったこと。
- ・ 遊歩道・サイクリングロードを活用したイベントを実施することで、ボランティア団体同士の連携が進み、フラワーパーク江南などの利用促進も図れたこと。
- ・ 新たに11.3haの区域を整備し、下水道を使える区域にしたこと。
- ・ 雨水貯留浸透施設設置費補助金交付要綱等を改正し、補助率を4分の3から10分の9に引き上げたことにより、市民がより利用しやすい補助金制度としたこと。
- ・ 愛知県や建築士の協力を得てパトロールを実施し、建築・建物解体の現場で適正な指導をすることができたこと。
- ・ 水道料金のコンビニ収納を実施し、使用者の利便性を確保するとともに、口座振替の納付を進め収納率の向上に努めることができたこと。

◆主な今後の課題

- ・ 布袋駅付近の整備を集中的に施行しており、江南駅付近の都市計画道路を始めとした基盤整備が必要であること。
- ・ 生活道路の安全性、利便性の向上に対するニーズが高まっており、限られた財源で計画的、効率的な道路整備が必要であること。
- ・ 花いっぱい運動を魅力のある花を選定するなどにより運動の活性化を図る必要があること。
- ・ 全国平均と比べると依然として大きく遅れている下水道普及率を向上させる必要があること。
- ・ 第3次江南市総合治水計画を基に、効率的・効果的な治水対策を実施していく必要があること。
- ・ 耐震化の必要な木造住宅について、耐震化の意識啓発と減災化の対応も検討する必要があること。
- ・ おいしい水の安定供給や大規模地震などを想定した危機管理体制の充実を行う必要があること。

●都市生活基盤分野の修正した指標一覧

柱	目標区分	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値		
					H22	H25	H29
1 市街地整備	個別③	土地区画整理事業の進捗率	%	85.4 (H21)	86.6	96.5 93.0	— 93.4
					85.4 (H21)	***	***
2 道路	個別①	市道のアダプト制度の登録者数	人	175 (H18)	583	1,166	1,750 940
					329	***	***
4 下水道	全体	下水道普及率	%	18.5 (H18)	20.3	23.1	27.2 34.2
	個別②	認可区域内の整備率	%	66.3 (H18)	79.0	86.2	95.7
					80.2	***	***
	個別②	市街化区域内の整備率	%	39.8 (H19)	45.8	52.9	72.6
				45.8	***	***	
5 治水	個別①	雨水浸透柵設置率	%	12.2 (H18)	21.0	26.0	33.0
					7.0	***	***
	個別①	雨水貯留浸透施設設置補助金申請件数	件	52 (H22)	70	200	200
					52	***	***
7 上水道	個別①	水道普及率	%	88.8 (H18)	89.2	89.2	91.8
					89.5	***	***
	個別②	配水管改良整備率	%	72.1 (H18)	77.8	81.9	86.9 83.9
					77.7	***	***
	個別②	有収率	%	91.4 (H18)	92.5	93.0	94.0 94.2
					94.1	***	***

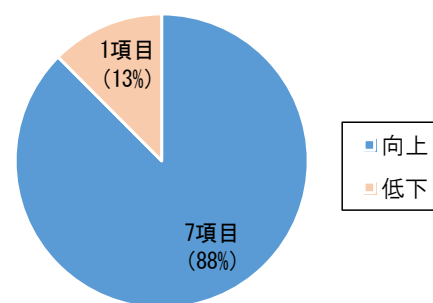
IV 教育分野

《目標達成状況》

全体目標の平均目標達成率	99.1%
個別目標の平均目標達成率	96.0%
柱1 学校教育	83.6%
柱2 教育環境	91.4%
柱3 生涯学習	95.7%
柱4 文化・交流	112.6%

全体目標の平均目標達成率は99.1%で、概ね目標達成している状況といえます。「学校教育」については、快適で安全な状態で児童・生徒が学習活動に取り組むことができているものの、達成状況は83.6%にとどまり、今後のさらなる市民や市役所の取り組みが必要です。

《市民満足度》



- ・「教育環境」に関する設問で、満足度が前回から大きく向上しています。
- ・「学校教育」に関する設問で、若干の満足度の低下が見られました。

◆主な成果

- ・中学校区を単位として、地域ボランティア活動やあいさつ運動などの啓発・情報交換・実践活動等を行ううえで学校、家庭、地域の連携を図り、非行防止等の活動が実施され、即座の対応を図ることができたこと。
- ・事業所の協力による職場体験学習を実施した結果、その体験により生徒が自分自身で進路を選択する能力の育成を図ることができたこと。
- ・教育現場の意見に基づいた議論を行うために、学校訪問や学校状況視察、他都市との意見交換をしたこと。
- ・生涯学習講演会、IT講習会、公開講演会、乳幼児学級等を開催し、市民のニーズに応えることができたこと。
- ・文化芸術活動や交流活動に興味を持ち、余暇の時間を有効に利用しようとする市民の増加を図ることができたこと。

◆主な今後の課題

- ・地域との連携を深め、情報公開を推進し、学校評議員の意見を求め、さらに開かれた学校づくりを推進する必要があること。
- ・心の悩みを抱える児童・生徒やいじめ不登校問題は大きな問題であり、学校・家庭・地域住民が連携して取り組む必要があること。
- ・「健康・生きがい・仲間づくり」をテーマに実施している高齢者教室の会員を増やしていく必要があること。
- ・子育てや親の介護に迫られる世代にも文化芸術活動や交流活動を通じて、心豊かな生活を送っていると感じられるような事業の展開を図ることが必要であること。

●教育分野の修正した指標一覧

柱	目標区分	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値		
					H22	H25	H29
1 学校教育	個別③	朝食を食べない日がある児童・生徒の割合	%	小学校 7.3 中学校 13.8 (H18)	小学校 0.0 中学校 3.0 小学校 9.0 中学校 15.2	小学校 0.0 中学校 2.0 ***	小学校 0.0 中学校 1.0 ***
	個別③	登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合	%	小学校 92.7 中学校 86.2 (H18)	小学校 100 中学校 97.0 小学校 91.0 中学校 84.8	小学校 100 中学校 98.0 ***	小学校 100 中学校 99.0 ***
2 教育環境	全体	青少年が健全に育成されていると感じる市民の割合	%	30.1 (H19)	31.6 38.7	40.2 49.3	42.2 51.3 ***
	個別①	子どもから大人までの教育環境が整っていると感じる市民の割合	%	35.0 (H19)	36.5 35.9	38.0 43.0	40.0 45.0 ***
	個別③	家庭・学校・地域が協力して子どもたちの健全育成のために取り組んでいると感じる市民の割合	%	51.5 (H19)	53.0 50.6	54.5 56.5	56.5 57.0 ***
3 生涯学習	個別③	審議会などにおける女性委員の登用率	%	18.4 (H18)	25.0 26.1	30.0 27.1	35.0 30.0 ***
	個別③	男女共同参画講演会やセミナーなどへの参加割合	%	60.5 (H17)	70.0 88.3	70.0 90.0 ***	70.0 90.0 ***
	個別③	男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野(家庭,地域,職場)で活躍できていると感じる市民の割合	%	30.8 (H22)	30.8 30.8	45.0 43.5	48.0 ***
4 文化・交流	個別②	指定登録文化財の数	件	国 5 県 9 市 92 登録 2 (H18)	国 5 県 9 市 92 登録 2	国 5 県 9 市 92 登録 3	国 5 県 9 市 92 登録 3
					国 5 県 9 市 92 登録 3	国 5 県 9 市 94 登録 3	***

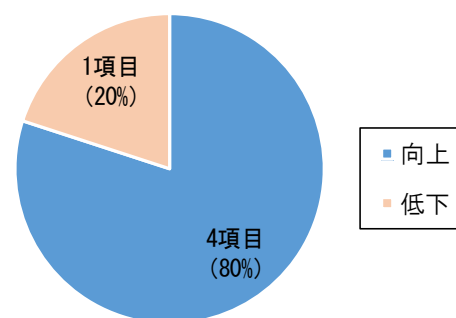
V 経営、企画分野

《目標達成状況》

全体目標の平均目標達成率	109.3%
個別目標の平均目標達成率	95.4%
柱1 地域経営	69.9%
柱2 行政経営	98.3%
柱3 課税・収納	82.6%
柱4 行政事務管理	110.9%
柱5 議会運営への支援	189.2%

全体目標の平均目標達成率は109.3%で、目標を達成している状況といえます。「議会運営への支援」の達成率が大きく伸びているほか、「行政経営」、「行政事務管理」の達成状況も良好であり、公平かつ適正な行財政運営が行われている状況であるものの、「地域経営」の達成率が低く、めざすべき協働型社会の構築に向け、今後のさらなる市民や市役所の取り組みが必要です。

《市民満足度》



- ・「課税・収納」に関する設問で、満足度が前回から大きく向上しています。
- ・「地域経営」に関する設問で若干の満足度の低下が見られました。

◆主な成果

- ・見やすく、わかりやすいホームページの作成に努めた結果、目標を上回るアクセス件数となり、情報発信の成果が現れてきたこと。
- ・江南市戦略計画に基づく新しい行政経営を推進することにより、めざす目標や使命を明確にした、効率的で効果的な業務執行ができたこと。
- ・滞納整理機構への参加により職員の資質が向上し、より効果的かつ効率的な滞納処分を実施できたこと。
- ・歳計現金について、年間の収支状況を把握し、安全かつ有利な運用を図れたこと。
- ・市広報における議会関連記事の拡充や、インターネットによる一般質問の生中継など、議会に関する情報発信を強化したことにより、「議会活動がわかりやすく説明されていると感じる市民の割合」が向上したこと。

◆主な今後の課題

- ・公募型協働支援補助事業の採択数を伸ばすため、事業のPR方法やしぐみについて工夫する必要があること。
- ・これまでの業務執行体制の検証により問題点や課題を洗い出し、それらを解決するために組織編成を見直す必要があること。
- ・市民の納税意識を高めるために広報活動を充実することや、滞納者への厳格な対応など、収納率向上に向けた対策を推進する必要があること。
- ・効率的かつ円滑な事務管理を推進するとともに、電子自治体の実現を図る必要があること。
- ・インターネット環境が無い方も議会に関する多くの情報が得られるよう、市広報以外にも様々な手段を検討する必要があること。

●経営、企画分野の修正した指標一覧

柱	目標区分	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値		
					H22	H25	H29
1 地域経営	個別①	アダプト制度の登録割合	%	0.67 (H18)	2.00 0.44	4.00 ***	6.0 *** 1.50
	個別①	認可された地縁団体の組織数	団体	33 (H18)	41 37	48 ***	55 ***
2 行政経営	全体	江南市第二次経営改革プラン(江南市第七次行政改革大綱)の進捗状況	%	—	— —	— —	100.0 ***
	個別①	事務事業が改善された割合	%	65.2 (H18)	100.0 85.2	100.0 ***	100.0 ***
	個別①	江南市戦略計画に関する住民説明会の参加人数	人	1,456 (H17)	1,600 1,241	1,800 ***	2,000 ***
	個別①	政策会議に付議した案件数	件	18 (H24)	— —	↗ ***	↗ ***
	個別③	事務事業が改善された割合	%	65.2 (H18)	100.0 85.2	100.0 ***	100.0 ***
	個別④	財政力指数(単年度)	—	0.91 (H19)	0.92 0.82	0.95 ***	1.00 *** 0.90
	4 行政事務管理	個別②	普通財産に占める未利用地の割合	%	9.2 (H18)	8.3 11.0	7.9 ***
個別③		決算審査における意見等指摘件数	件	6 (H18)	0 10	0 5	0 *** ↘